

畜産・酪農をめぐる情勢

– 令和7年11月27日畜産部会提出資料 –

農林水産省
畜産局



01	畜産・酪農の概況	
	・ 我が国の農業における農業産出額	… 2
	・ 畜産物の食料自給率	… 4
02	牛乳乳製品関係	
	・ 生乳需給構造	… 5
	・ 生乳需要	… 9
	・ 生乳生産量動向	… 21
	・ 乳価・経営収支	… 23
	・ 経営安定対策	… 28
	・ 改正畜安法・需給調整	… 30
	・ その他	… 34
03	牛肉関係	
	・ 牛肉の需給動向	… 43
	・ 牛枝肉卸売価格の推移	… 44
	・ 肉用子牛価格等の推移	… 45
	・ 肉用子牛対策	… 47
	・ 繁殖雌牛対策	… 51
	・ 牛マルキン	… 53
	・ 脂肪交雑の状況	… 54
04	豚肉関係	
	・ 豚肉の需給動向	… 56
	・ 豚枝肉卸売価格の推移	… 57
	・ 豚飼養戸数・頭数の推移	… 58

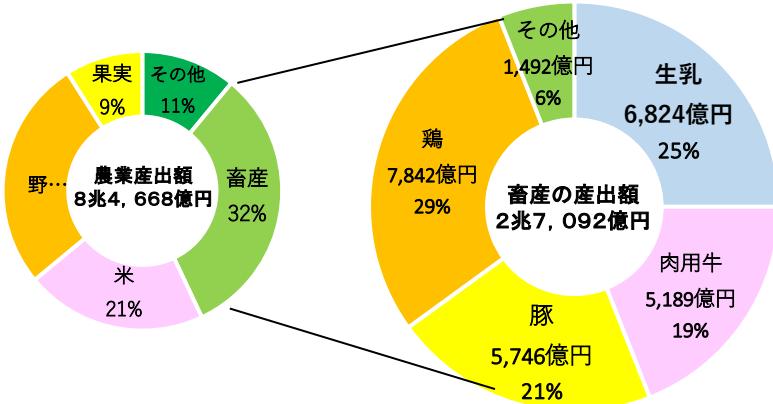
05	鶏肉関係	
	・ 鶏肉の需給動向	… 59
	・ 鶏肉卸売価格の推移	… 60
	・ ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移	… 61
06	鶏卵関係	
	・ 鶏卵の需給動向	… 62
	・ 鶏卵卸売価格の推移	… 63
	・ 採卵鶏の飼養戸数・羽数の推移	… 64
	・ 鶏卵生産者経営安定対策事業	… 65
07	飼料関係	
	・ 畜種別の経営と飼料	… 66
	・ 飼料自給率の現状と目標	… 67
	・ 近年の飼料穀物の輸入状況	… 68
	・ 配合飼料価格安定制度	… 69
	・ 乾牧草の輸入・価格動向	… 72
	・ 飼料生産の現状と課題	… 73
	・ 飼料基盤に立脚した生産への転換	… 79
08	その他	
	・ 畜産物の輸出	… 80
	・ アニマルウェルフェア（AW）の推進	… 86
	・ 家畜排せつ物の利用の推進	… 87
	・ 畜産分野の脱炭素化への取組	… 88
	・ 家畜遺伝資源不正競争防止法	… 89

畜産・酪農の概況

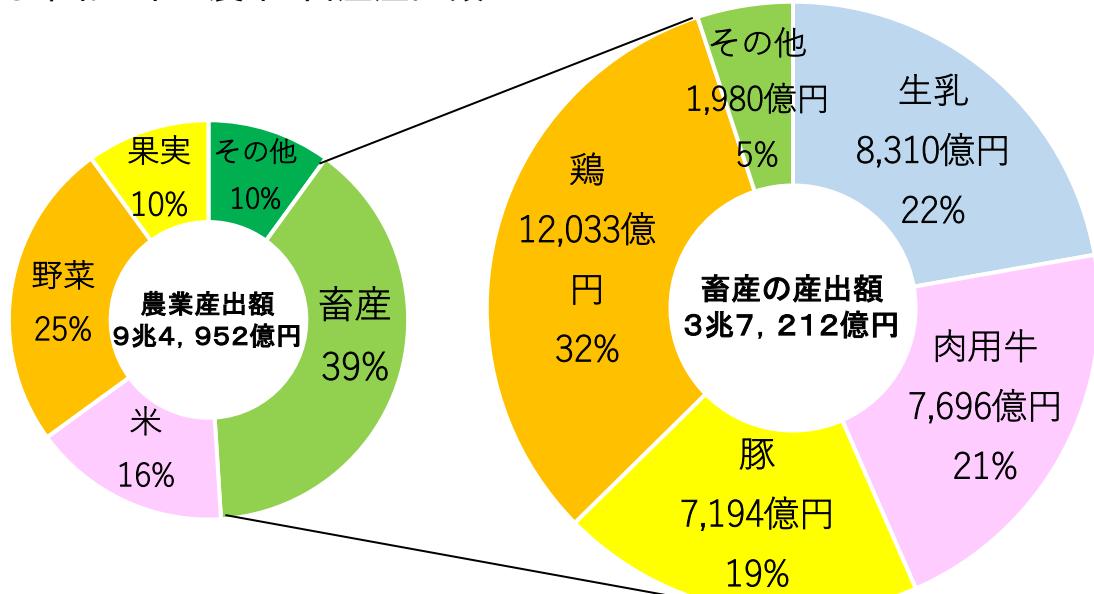
我が国の農業における畜産の地位

- 令和5年の農業産出額は9兆4,952億円。うち畜産は3兆7,212億円となっており、産出額の約39%を占める。
(畜産の産出額に占める割合: 生乳:22%、肉用牛:21%、豚:19%、鶏:32%)
- 10年前(平成25年)と比べ、額で1兆120億円、農業生産額に占めるシェアで7ポイント増加。

○平成25年の農業・畜産産出額



○令和5年の農業・畜産産出額



○平成25年から令和5年の10年間で
農業産出額は112%、
畜産の産出額は137%に増加

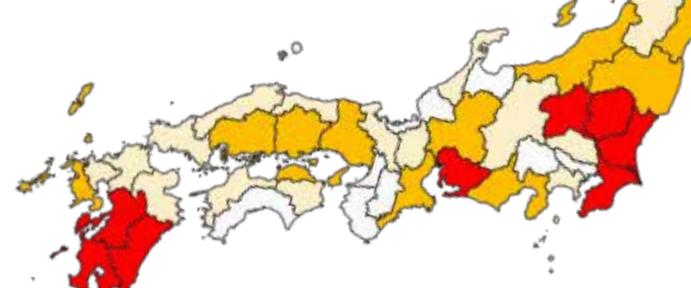
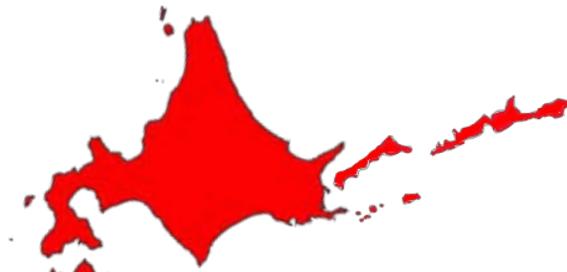
資料:農林水産省「令和5年農業総産出額(全国)」

畜産の都道府県別産出額

産出額を都道府県別に見ると、1,000億円以上が11道県(北海道、青森県、岩手県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、愛知県、熊本県、宮崎県、鹿児島県)となっており、この11道県で全国の約67%を占める。

北海道	青森県	岩手県	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	愛知県	熊本県	宮崎県	鹿児島県
7,837 億円	1,090 億円	1,975 億円	1,353 億円	1,367 億円	1,319 億円	1,501 億円	1,047 億円	1,371 億円	2,483 億円	3,754 億円

計 2兆5,097億円
÷3兆7,685億円(全国) ≈ 67%



1,000億円～	
500～1,000億円	
100～500億円	
～100億円	

資料:農林水産省「令和5年農業産出額(都道府県別)」

注:都道府県別の全国合計値は中間生産物(子豚等)が重複計上されているため、前ページの数値とは一致しない。

畜産物の食料自給率

- 昭和40年度と比較すると、食生活の洋風化等が進み、自給率の高い米の消費が減少する一方、飼料や原料を海外に依存している畜産物や油脂類の消費が増大。
- 畜産物は、消費拡大に伴い輸入の割合が増加するとともに、飼料の海外への依存度が高まっている状況

○カロリーベース食料自給率の推移(昭和40年度と令和6年度の比較)

